

「語りもんそ」

Vol.55 平成31年 3月 25日発行

この通信誌は、宝山ホールで活動されているボランティアスタッフによって発行されています。

♪♪♪ 日曜の朝にカフェで音楽を ♪♪♪ カフェ ミニコンサート

出演 (公財) 鹿児島県文化振興財団
アーティストバンク登録アーティスト
宝山ホール2階 “カフェ マ・ナ～ナ”

毎月1回 日曜日の午前10時30分から11時15分まで開催されています。

(入場料は無料ですが、要ワンオーダー)

●1月27日(日)は、橋口謙信さん(テノール)と高原梓さん(ピアノ)のお二人で、後藤丹編曲「冬景色」、井出隆夫作詞・福田和禾子作曲「北風小僧の寒太郎」、橋本晃一作曲「ぶんぶんぶんによるゆかいな変奏曲」、T.ヴィオー作詞・R.アーン作曲「クロリスに」、P.ヴェルレー又作詞・R.アーン作曲「歌曲集“灰色の歌”より 恍惚のとき」、J.ヤコビ作詞・W.A.モーツァルト作曲「クローエに」、W.A.モーツァルト作曲「アヴェ・ヴェルム・コルプス」、W.A.モーツァルト作曲「ピアノソナタKV.545より第1楽章」、M.クンツェ作詞・小池修一郎日本語詞・S.リーヴァイ作曲「ミュージカル“モーツァルト!”より 僕こそ音楽」、R.レオンカヴァッロ作曲「歌劇“道化師”より もう道化師じゃない!」など10曲とアンコールに「早春賦」が演奏されました。

お客様から「素敵なハーモニーでうっとりしました。テノールの生の声量を実感できてとても良かったです」

「選曲が良かった。とっても素敵な聴かせるピアノとテノールの力強さを堪能しました」

「出演者の息づかいを間近で感じる事ができた」などの感想をお聞きすることができました。



高原梓さん(ピアノ) 橋口謙信さん(テノール)

●2月17日(日)は、隈元奈津希さん(ソプラノ)と中村寛治さん(ピアノ)のお二人で、F.ショパン作曲「ノクターン第2番」、A.メンケン作曲・湯川れい子日本語詞「美女と野獣」、喜納昌吉作詞作曲・中村透編曲「花～すべての人の心に花を～」、Miyabi作詞・松村崇継作曲・今村康編曲「いのちの歌」、C.ドビュッシー作曲「月の光」、作曲者不詳・miro編曲「猫ぶんじゃった～Black Cat Ballad～」、宮崎吾郎作詞・谷山浩子作曲・寺嶋民哉編曲「テルーの

唄」、上田麻衣子編曲「ジブリの世界から～みんなの心に宿る愛～」など8曲が演奏されました。

お客様から「出演者と観客の距離が近く、アットホームなコンサートでした。知っている曲が多く、リズムをとりながら楽しむことができました」

「初めて来たのですが、沢山の方が来られていてビックリしました。耳にしたことのある歌や曲が多く楽しかったです」などの感想をお聞きすることができました。



隈元奈津希さん(ソプラノ) 中村寛治さん(ピアノ)
●3月17日(日)は、八木海里さん(トランペット)と井手口希歩さん(ピアノ)のお二人で、大村雅朗作曲「sweet memories」、見岳章作曲「川の流れのように」、福山雅治作曲「桜坂」、大島ミチル作曲「風笛 ～あすかのテーマ～」、石川亮太作曲「トランペットラブター」、A.メンケン作曲「“リトルマーメイド”より Part of your world」、橋本晃一作曲「ぶんぶんぶん によるゆかいな変奏曲」、久石譲作曲「“千と千尋の神隠し”より『ふたたび』」、荒井由実作曲「“風立ちぬ”より ひこうき雲」、村松

崇継作曲「彼方の光」、R.カーペンター・J.ベティス作曲「イエスタデイ・ワンス・モア」など11曲とアンコールに、L.アームストロング作曲「この素晴らしい世界」が演奏されました。



井手口希歩さん(左・ピアノ) 八木海里さん(右・トランペット)

○お客様に感想をお聞きしました

・二田萌々子さん(高校2年)

「選曲が素敵でトランペットの華やかな音色とピアノの美しい音色に春を感じました。優しい音楽とカフェの香りに包まれて、幸せなひと時を過ごせました。また来たいです」

平成30年度 財団自主文化事業
かごしま明治維新博イベント
県民による創作演劇
『西郷どんがやって来た』
～あとを継ぐもの～
1月5日(土) 宝山ホール

2010年度の初演では、養殖業を営む一家の家族のあり方を問うた作品でしたが、時代の変化に応じ、今回は2017年の全国和牛能力共進会（和牛のオリンピック）で総合優勝した鹿児島県の、ある肥育農家の物語に改訂し上演。

- 脚本 演出 豎山博之
- 脚本 大山勝美 豎山博之 藤澤大
- 原案 山下あやね 「Doggy Doggy Summer Vacation」より
- 出演者 公募により選ばれた鹿児島県民
(ゲスト出演) とめ貴志 久世恭弘

○舞台の一場面をご紹介します

- 天文館に現れた西郷どん



- 肥育農家の家族と西郷どん



- フィナーレは「ジャッド節」を全員で踊りました



○お客様に感想をお聞きしました

- 松尾桃子さん

「明治維新の英雄、西郷さんが現代に蘇ってどこの家族にもあるような、受験、進学、冠婚葬祭など、人生の多くの決断の時にどんな答えをだすのか、笑いあり涙ありのとっても良い演劇でした。

生きている間に挑戦できることに挑戦して、悔い

のないよう過ごしていきたいなと思えた時間でした。素晴らしい演劇をありがとうございました」

- 内屋 麗さん

「開演からリアルな鹿児島の日常が描かれていて、スッと舞台のストーリーに入り込めました。会場全体を一つにする演出もあり、思わず拍手が出ました。オール県民ということで鹿児島あるあるのネタもあったりしてとても親近感がありました。

友人の大山真理香さんの活躍を見られ幕が上がってからずっと涙が止まりませんでした。ずっと抱いてきた夢をつかみ取り、今日の晴れ舞台に出演していること、友人としても誇りに思いますし尊敬しています。

舞台全体を見て、一つひとつ細部まで細かい動きから表情まで、そしてライトが当たっていない時でもシーン毎に統一感のある表現がされており、より一層自分もこの舞台の中に入っているような感覚になりました。西郷さんが天文館に来るシーンがとても面白く、家族の会話のシーンはとてもリアルで、日常を見ているようでした。

私も今日の舞台を観て精一杯生き、気持ちを伝えたい人にはしっかり伝えたいと思いました。」



平成 30 年度 公共ホール音楽活性化
アウトリーチフォーラム事業 鹿児島セッション

ガラコンサート

2月23日(土) 宝山ホール

全国から公募で選ばれた 2 組の実力派アーティストが、県内 4 市町村でアウトリーチの実演とホールでのコンサートを実施し、その総括公演が行われました。

出演は

●Trio Lyra (トリオ・リラ)

ゴウ 芽里沙 (ピアノ)

上蘭 綾奈 (ヴァイオリン)

福原 明音 (チェロ)

・始良市 9/5~9/7 (アウトリーチ) 9/8 (コンサート)

・伊佐市 10/3~10/5 (アウトリーチ) 10/6 (コンサート)

●Glück Saxophone Quartet (グリュック サクソフォン カルテット)

日下部 任良 (ソプラノサクソフォン)

儀貝 忠史 (アルトサクソフォン)

安 泰旭 (テナーサクソフォン)

井澤 裕介 (バリトンサクソフォン)

・長島町 12/12~12/14 (アウトリーチ) 12/15 (コンサート)

・知名町 1/9~1/11 (アウトリーチ) 1/12 (コンサート)

演奏曲目は

●トリオ・リラ



①ロンドンデリーの歌

②ピアノ三重奏曲第 1 番(メンデルスゾーン作曲)

●グリュック サクソフォン カルテット



①クラッピング・ミュージック

②ジャズ・ワルツ No.2 ダンス出演: セレノグラフィカ (隅地菜歩・阿比留修一)

③サー・パトリック

④どんぐりころころ in Jazz

⑤名探偵コナン メイン・テーマ

⑥琉球幻想曲

●アンコールは合同で 2 曲演奏されました。



①天使の死

②西郷どんオープニングテーマ

○お客様に感想をお聞きしました

・江口美紀さん (高校 2 年)

「ピアノ三重奏曲は第 1 楽章の重厚さ、第 2・第 3 楽章の軽快さ、第 4 楽章の壮大さに息のみました。サクソの方々は一人ひとりの音色が引き出される構成で 4 人の息の合った演奏にとっても感動しました。

アンコールの 7 人での演奏は感激の一言です」



宝山ホール広報ボランティア 『語りもんそ』編集部

〒892-0816 鹿児島市山下町 5-3 宝山ホール

電話 (099)223-4221 FAX (099)223-2503

撮影・取材記事 広報ボランティア 四十住 孝行